

5. 将来ビジョンの内容

みやこ町豊津地域活性化協議会 将来ビジョン

1. 目標とする将来像

直売所と地域農業者等の協同による魅力ある地域の創出

2. 施策の方向性及び具体的取り組み

施策の方向性				具体的な取り組み				
柱	項目	将来像			施策内容	具体的な実施内容 と直売所の役割	直売所の 機能	予算の確保
		内容	現状	目標				
【農林業を守る】 農林業の効率的かつ継続的な体制の整備に関する事	新規就農者等の育成	新規就農者(後継者)数	0人	(5年後)5人	新規就農者への苗等の助成 ・ターゲット:就農希望者 ・直売所の役割:新規就農者の募集、情報発信	苗等の助成による新規就農者の募集及び支援 ・ターゲット:就農希望者 ・直売所の役割:新規就農者の募集、情報発信	①、⑤	・直売所を拠点とした地域の元気づくり事業(県単) 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会
	農林産物生産体制の整備	農作業サポート利用者数	20人/年	30人/年	農作業の代行 ・ターゲット:生産農家等 ・直売所の役割:農作業の実施、利用者の募集	JA、普及センターの指導に基づき研修会を開催 ・ターゲット:就農希望者、地域農家等 ・直売所の役割:HPによる情報発信と参加者募集	①、③	・直売所を拠点とした地域の元気づくり事業(県単) 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会
	農林産物の付加価値創出	集荷の実施回数	不定期	1回/週	集荷の実施	農林産物の集荷体制の整備 ・ターゲット:市内及び近隣郡市部住民 ・直売所の役割:集荷の運営	①、⑤	・直売所を拠点とした地域の元気づくり事業(県単) 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会 国府の郡
【農林業者の所得や雇用を増やす】 農林業を中心とした地域産業による所得や雇用を増やす施策に関する事	農林産物の付加価値創出	6次産業化商品の開発	0品目	1~2品目/年	みやこ町産農産物の加工、商品開発	地元農産物を使った新商品の開発を実施。 ・ターゲット:直売所来客者 ・直売所の役割:商品販売、HPによる情報発信	②、③	・直売所を拠点とした地域の元気づくり事業(県単) ・6次産業化推進事業(県単) ・直売所運営費 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会 国府の郡
	農林産物の販路開拓	新たな地域特産品の品目数	0品目	1~2品目/年	新たな地域特産物の生産拡大	地域の特性に合った農産物や特産品の生産者を確保 ・直売所の役割:生産調整及びブランド化	③	・直売所を拠点とした地域の元気づくり事業(県単) 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会 国府の郡
	地域資源を活用した産業(雇用)の創出	都市圏での出張販売	50回/年	70回/年	町外での出張販売の実施	北九州等での出張販売の実施。 ・ターゲット:都市圏等の一般消費者 ・直売所の役割:出張販売の運営・管理	②、⑤	・京築アムニティ事業費 ・6次産業化推進費(県単) ・直売所運営費 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会 国府の郡
	農林産物の付加価値創出	加工施設の雇用者数	3人	5人	直売所用加工品の製造	加工品の製造拡大のための雇用の確保 ・直売所の役割:加工所の管理、販売、雇用の募集	⑤、⑥	直売所運営費 窓口機関:国府の郡
【地域の人口を増やす】 地域集落の定住や交流人口を増やす施策に関する事	施設や景観等を活用した交流人口の拡大	体験イベント参加者数	20人/年	40人/年	農業体験イベントの実施	地域の農業体験によるイベントの企画・実施 ・ターゲット:直売所来客者 ・直売所の役割:イベント受付、HPによる情報発信	④、⑤	・直売所を拠点とした地域の元気づくり事業(県単) ・京築アムニティ事業費 ・ふくおか農林水産体験ツアー(県単) ・直売所運営費 窓口機関:みやこ町豊津地域活性化協議会 国府の郡
	施設や景観等を活用した交流人口の拡大	他地域との交流イベントの開催	5回/年	8回/年	他地域との交流イベントの開催	他地域の特産品等の販売及び交流。 ・ターゲット:直売所来客者 ・直売所の役割:イベントの実施、情報発信	④、⑤	直売所運営費 窓口機関:国府の郡
	施設や景観等を活用した交流人口の拡大	店頭イベントの開催回数	30回/年	40回/年	店頭イベントの開催	地元農産物や特産品等の試食販売会等の開催 ・ターゲット:直売所来客者 ・直売所の役割:イベントの実施、情報発信	⑤、⑥	直売所運営費 窓口機関:国府の郡
	空家を活用した定住者の確保	新たな定住者数	0人	(5年後)5人	空き家を活用した住居の確保	定住希望者へ空き家バンクの情報提供 ・ターゲット:移住・定住希望者 ・直売所の役割:HPによる情報発信	⑤	・京築アムニティ事業費 ・空き家バンク事業 窓口機関:町、国府の郡
地域協議会の継続的な運営方法に関する事	協議会の開催	協議会開催数	不定期	4回/年	定期的な協議会の開催	4半期に一度活動報告等をおこなう		

※1…施策の方向性にある「柱」と「項目」に記載している内容は修正しないで下さい。「項目」に該当するものが無い場合は、その他欄に項目名を追加して下さい。

※2…施策の方向性にある「将来像」の「内容」及び具体的な取り組みの「施策内容」に記載がある取組みについては、権力記載して下さい。

※3…直売所の機能は、別紙「将来ビジョンに掲げる直売所の機能一覧表」より該当する機能の番号を選んで記載して下さい。

3. 実施計画

施策内容	具体的な取り組み	1年目(平成28年度)		2年目(平成29年度)		3年目(平成30年度)		4年目(平成31年度)		5年目(平成32年度)		ポイント
		上期(4/9月)	下期(10/3月)	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
農林業の効率的かつ継続的な体制の整備に関する事	新規就農者等の育成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	①講習会の実施 ②苗等の助成	・取組みや新しい品目の紹介 ・参加したくなる講習内容 ・情報発信を増やす
	農林産物生産体制の整備	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	①農作業の代行 ②集荷の実施	
農林業を中心とした地域産業による所得や雇用を増やす施策に関する事	農林産物の付加価値創出	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	①商品の開発 ②苗の配布	・商品ラインナップの充実 ・魅力ある商品の開発 ・商品の充実
	農林産物の販路開拓	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	出張販売(随時)	
地域集落の定住や交流人口を増やす施策に関する事	施設や景観等を活用した交流人口の拡大	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	①イベントの企画 ②イベント実施	・魅力ある企画の実施 ・情報発信の強化
	他地域との交流イベントの開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	
	店頭イベントの開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	
	空家を活用した定住者の確保	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信	

※3…具体的な取り組みの「施策内容」は、「2. 施策の方向性及び具体的取り組み」の施策内容をそのまま転記して下さい。

(参考) 現状の把握

地域の強み(よいところ)	地域の弱み(課題)
<ul style="list-style-type: none"> <li>東九州自動車道の開通に伴い、各地からのアクセスが良好。</li> <li>様々な地域から来た直売所利用者が多い。</li> <li>国府跡公園や国分寺三重塔等歴史的、文化的な観光資源が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化や後継者不足により、生産規模が縮小傾向。</li> <li>直売所への出荷量の減少。</li> <li>公共交通の利便性が悪い。</li> </ul>